都市計画道路競馬場高丸線と阪急電鉄今津線との立体交差工事

2026年11月8日

（事業主体）宝塚市

（施工主体）阪急電鉄株式会社

（施工監理）阪急設計コンサルタント株式会社

（施工者）株式会社鴻池組

目　次

（1）工事概要
（2）工事場所
（3）工事内容
（4）工事工程
（5）運搬経路
（6）安全・環境対策
（7）お問い合わせ先

（1）工事概要

工事名称：都市計画道路競馬場高丸線と阪急電鉄今津線との
立体交差工事

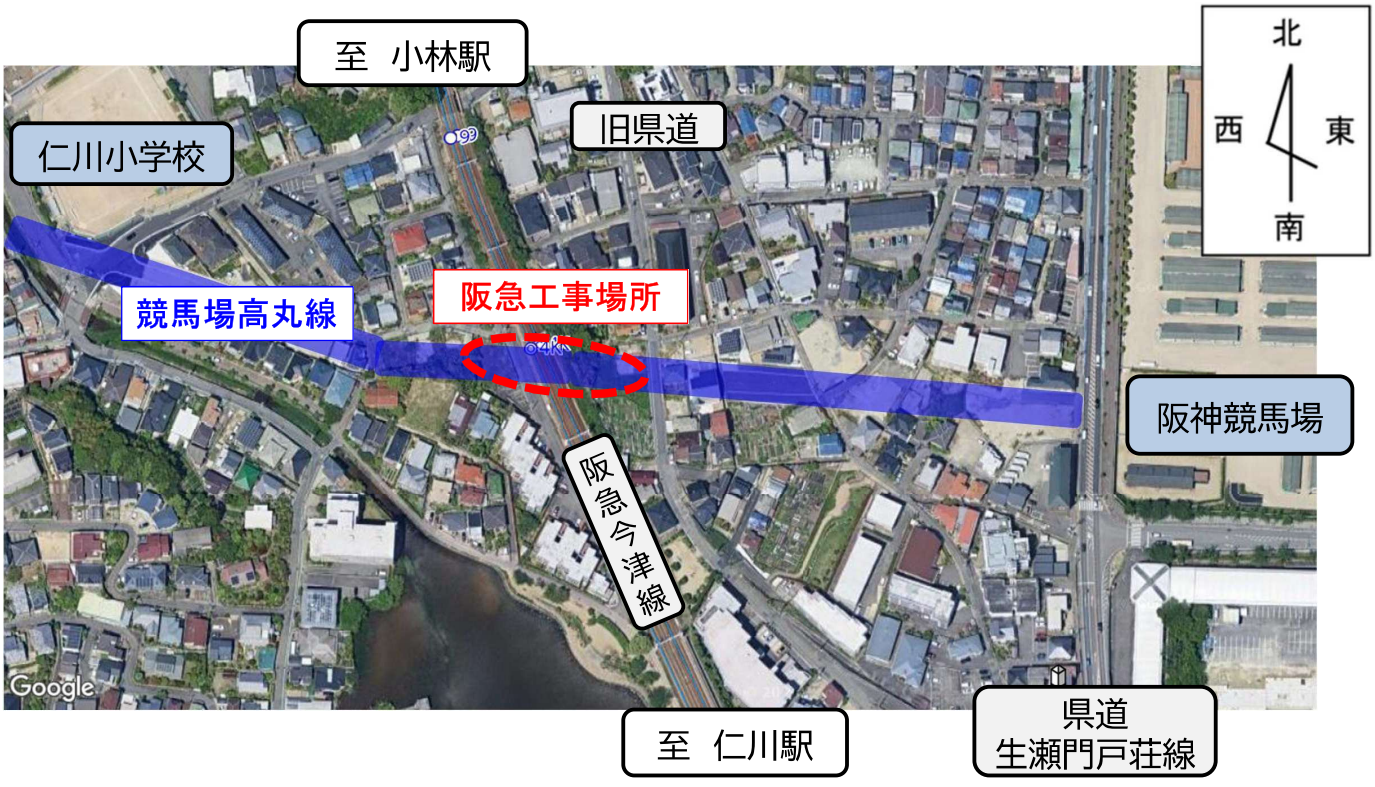
工　　期：令和9年1月末頃～令和15年3月末（予定）

施 工 者：株式会社鴻池組

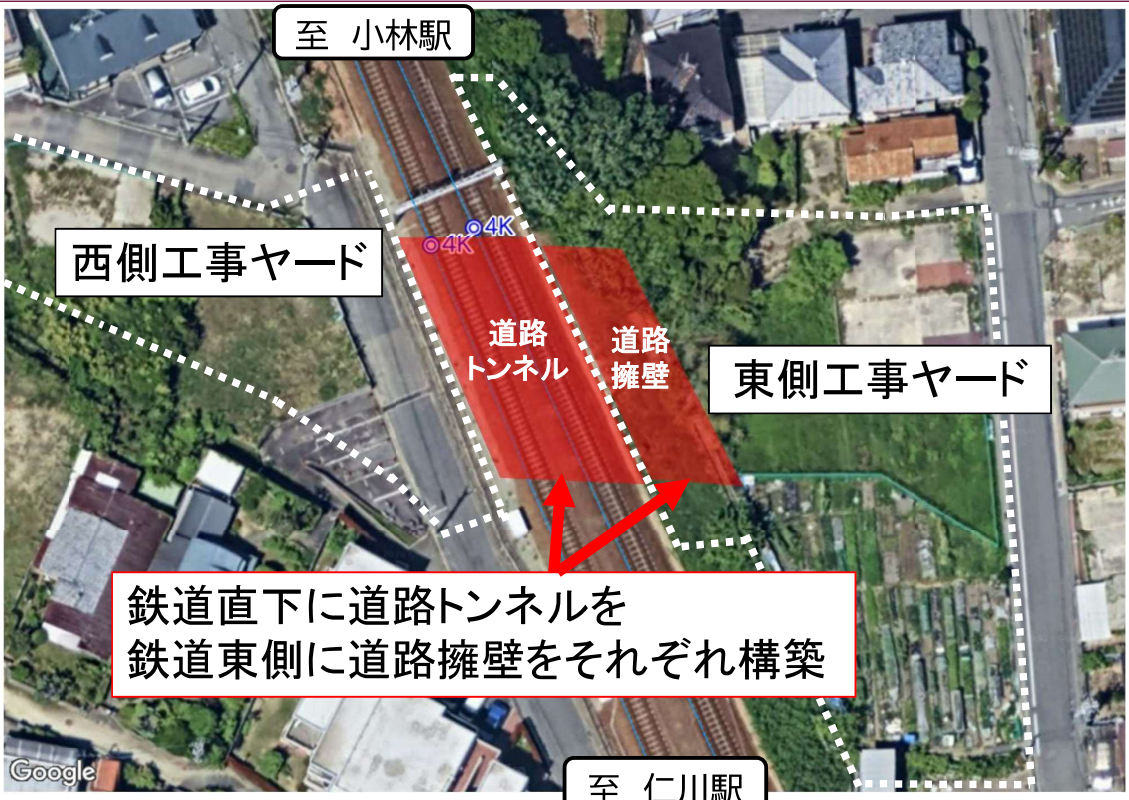
工事場所：宝塚市仁川宮西町5丁目付近

工事内容：①工事ヤード整備工事
②鉄道電気施設移設工事
③競馬場高丸線交差部の道路トンネル等構築工事

（2）工事場所

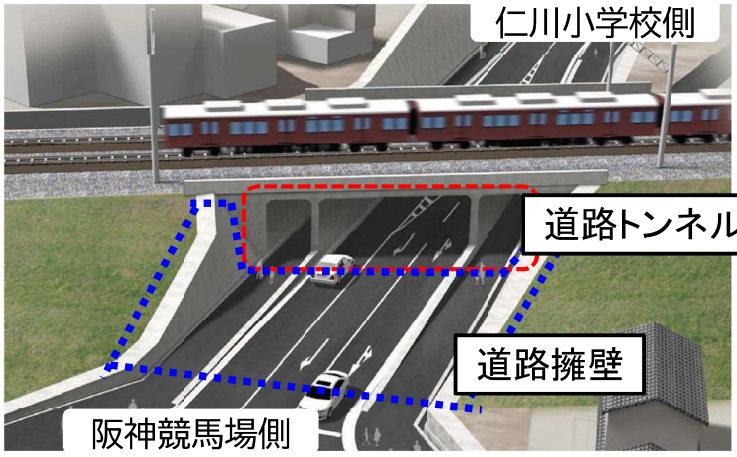


（2）工事場所

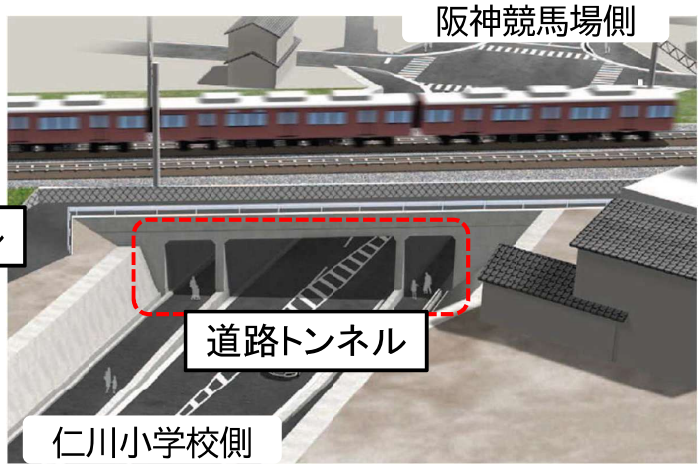


（2）工事場所

道路トンネル及び道路擁壁完成イメージ



東側より



西側より

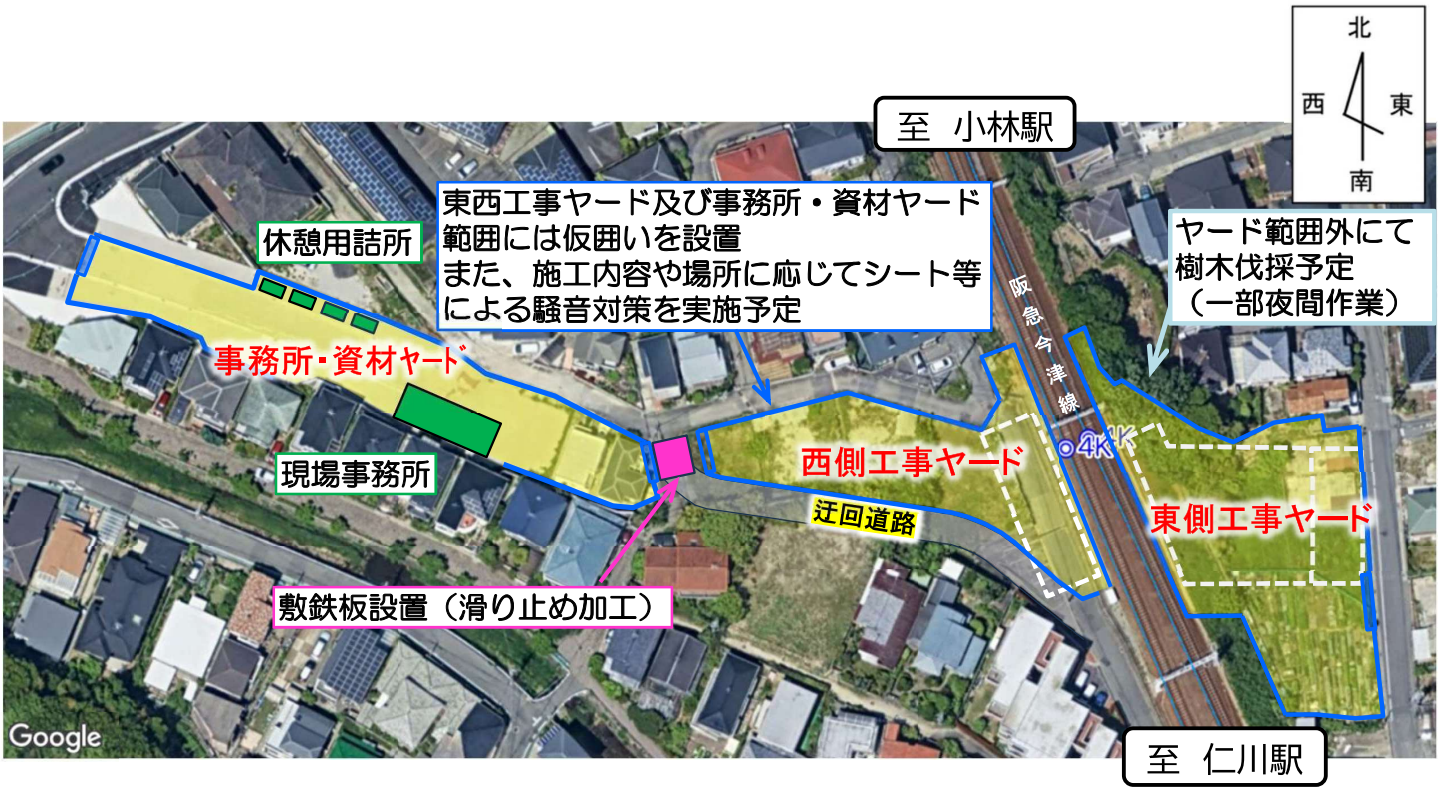
（3）工事内容



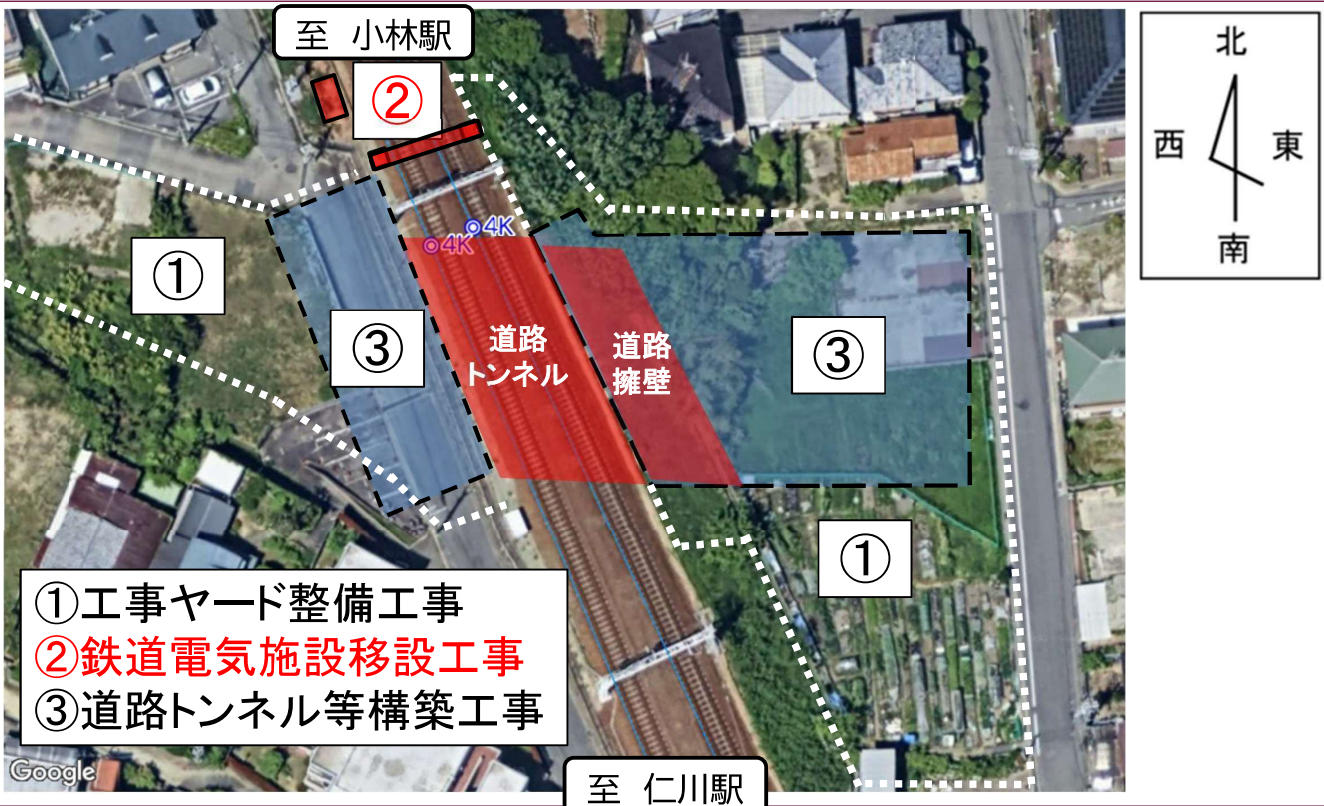
（3）工事内容　①ヤード整備工事



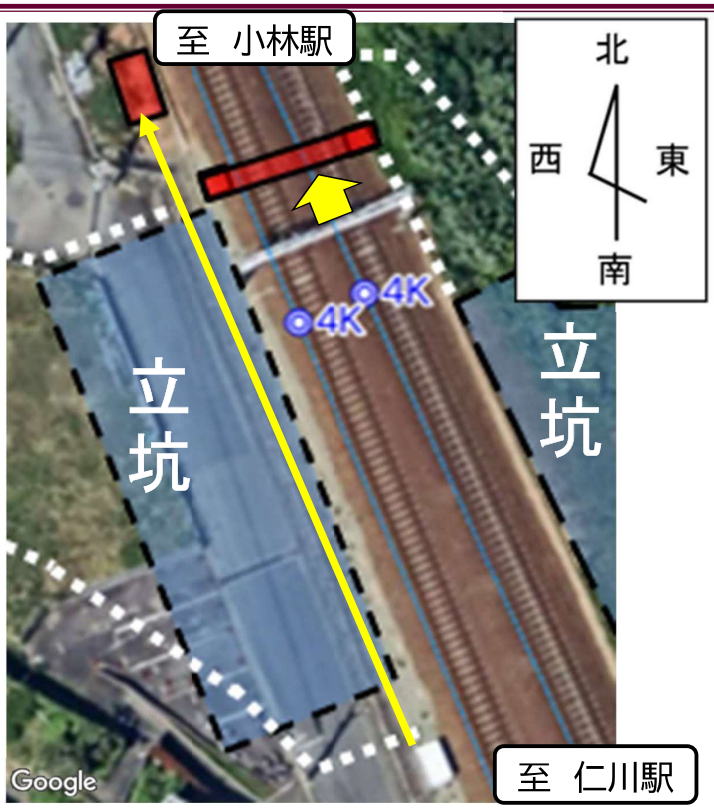
（3）工事内容　①ヤード整備工事



（3）工事内容　②鉄道電気施設移設工事



（3）工事内容　②鉄道電気施設移設工事

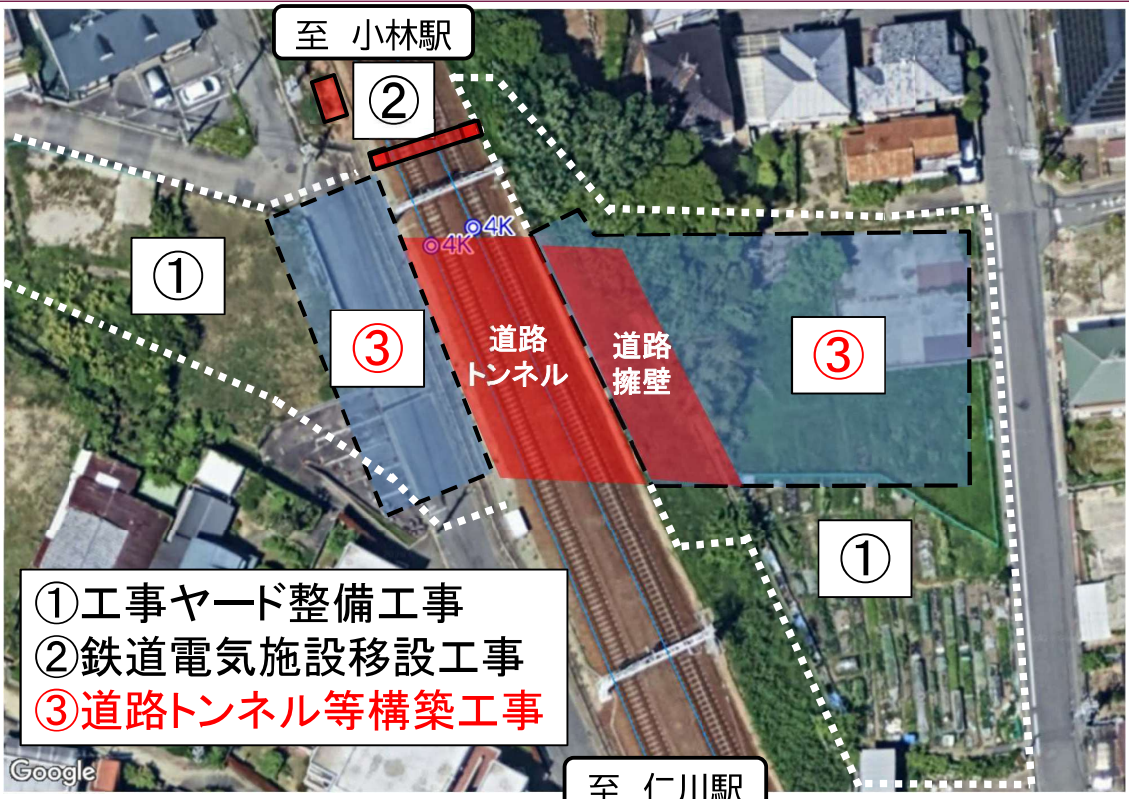


道路トンネル等工事で必要な立坑に支障する鉄道電気施設（電柱、BOX）を移設する工事を実施します。



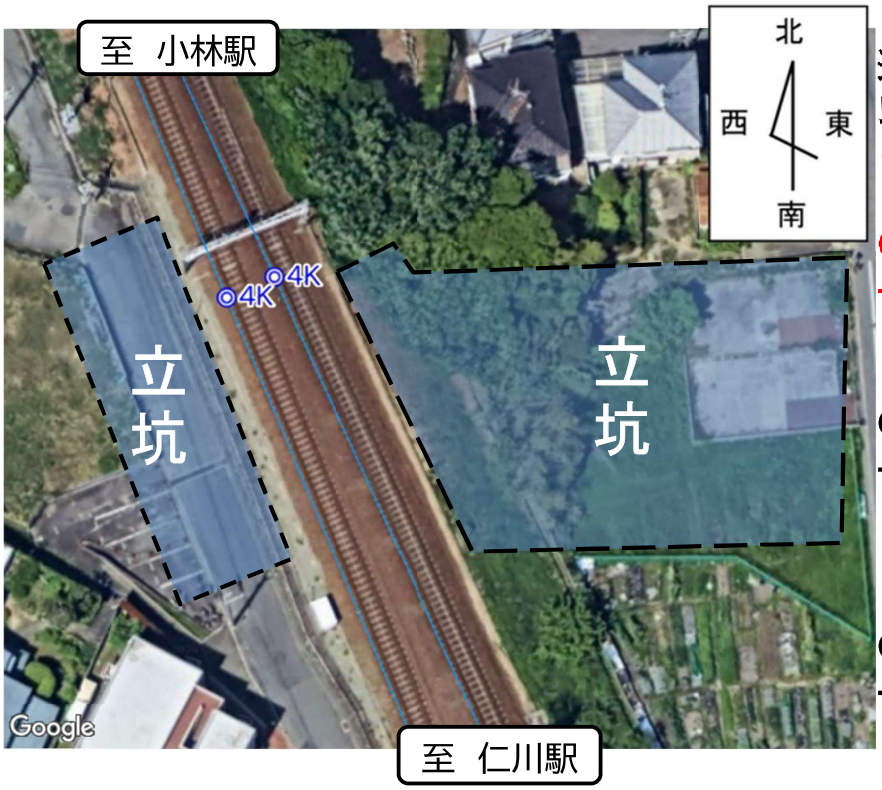


（3）工事内容　③道路トンネル等構築工事





（3）工事内容　③道路トンネル等構築工事



道路トンネル等構築工事では主に以下の工事を実施予定
（昼間および夜間工事予定）

●立坑等構築工事
→道路トンネル等を構築するために必要な立坑等を構築する工事

●道路トンネル構築・推進工事
→阪急線路際に新規道路トンネルを構築し、線路直下に推進して設置する工事（R＆C工法）

●道路擁壁構築工事
→阪急線路際にあるのり面を支え、道路を通す擁壁を構築する工事

（3）工事内容　③道路トンネル等構築工事

○立坑等構築工事イメージ



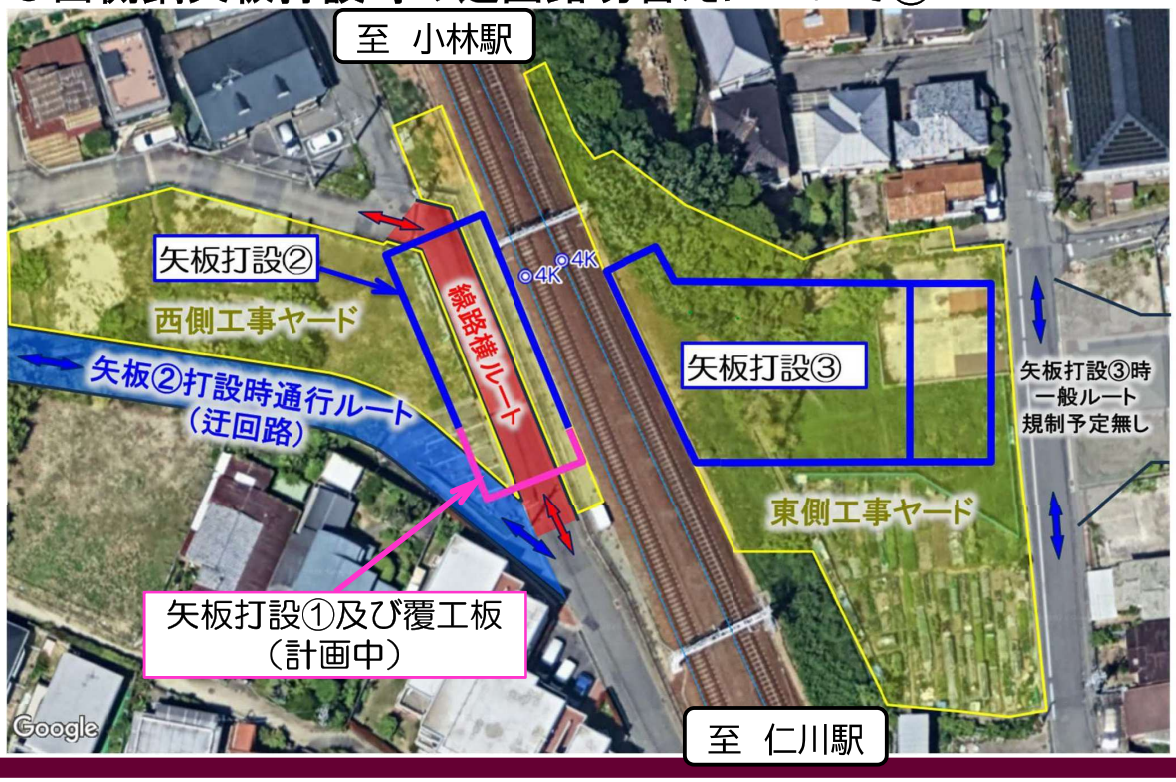
立坑が一部迂回路に入るため覆工板を設置予定

＜立坑構築フロー＞



（3）工事内容　③道路トンネル等構築工事

○西側鋼矢板打設時の迂回路切替えについて①





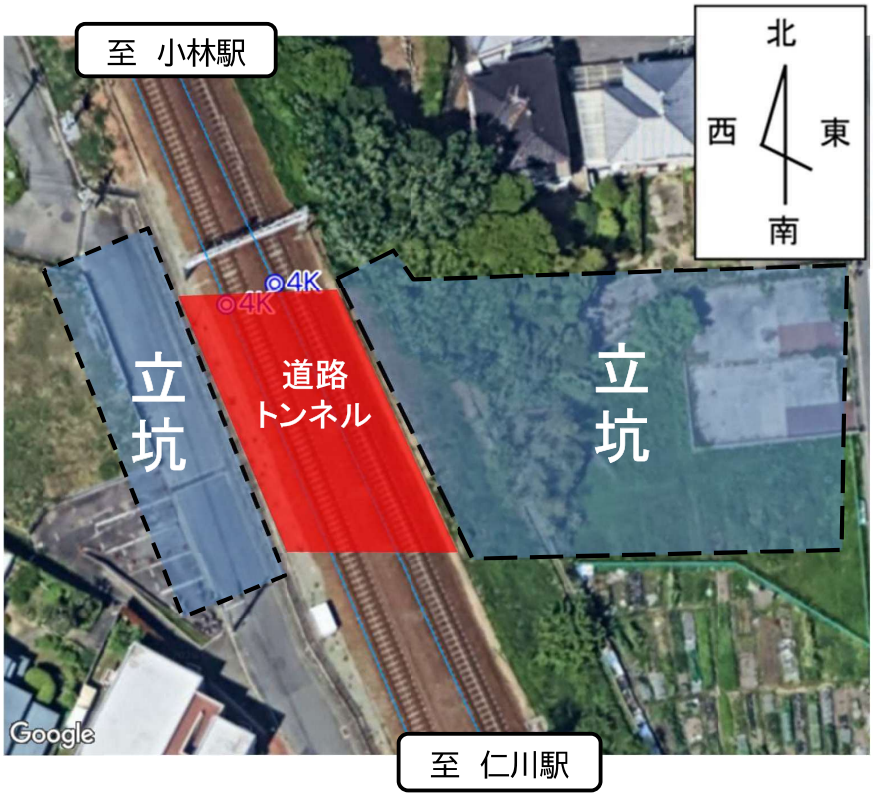
（3）工事内容　③道路トンネル等構築工事

○西側鋼矢板打設時の迂回路切替えについて②





（3）工事内容　③道路トンネル等構築工事



道路トンネル等構築工事では主に以下の工事を実施予定
（昼間および夜間工事予定）

●立坑等構築工事
→道路トンネル等を構築するために必要な立坑等を構築する工事

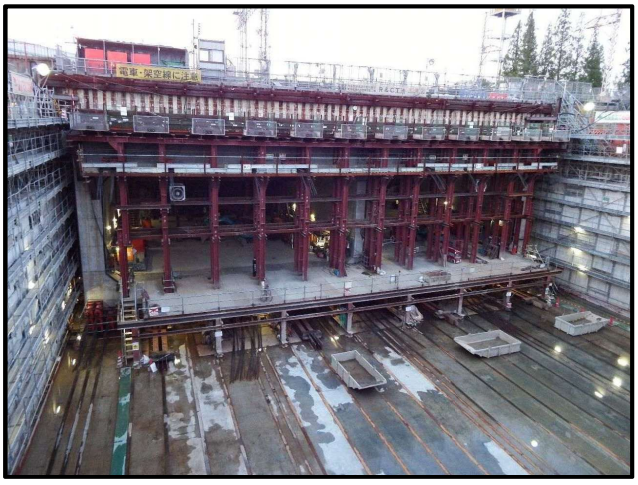
●道路トンネル構築・推進工事
→阪急線路際に新規道路トンネルを構築し、線路直下に推進して設置する工事（R＆C工法）

●道路擁壁構築工事
→阪急線路際にあるのり面を支え、道路を通す擁壁を構築する工事

（3）工事内容　③道路トンネル等構築工事

R&C工法とは
箱形ルーフと呼ばれる直方体形状の筒を先行して推進し、道路トンネルと置き換えていく施工方法です。

R&C工法施工時のイメージ



立坑イメージ

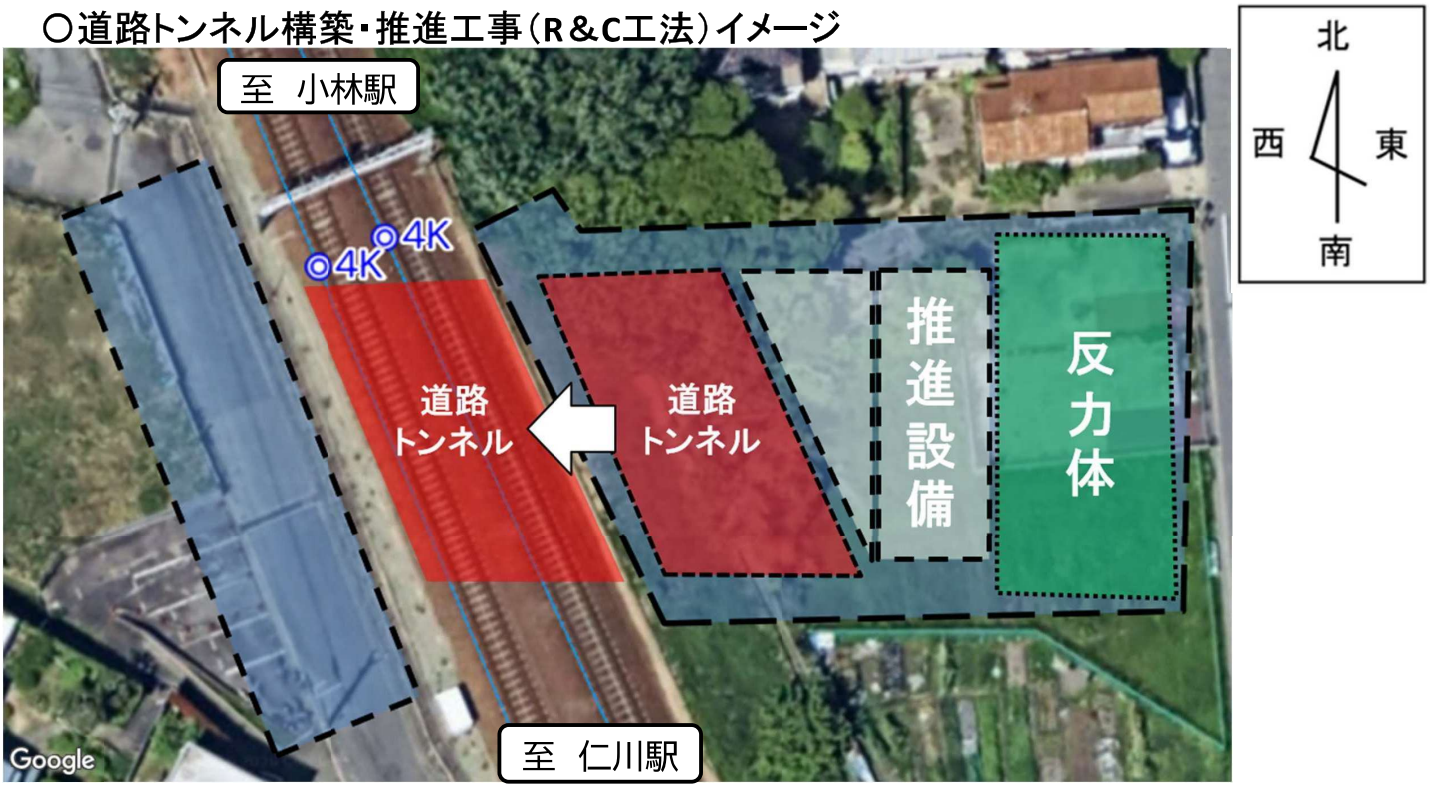


道路トンネルイメージ

※写真は本施工とは直接関係ありません。

（3）工事内容　③道路トンネル等構築工事

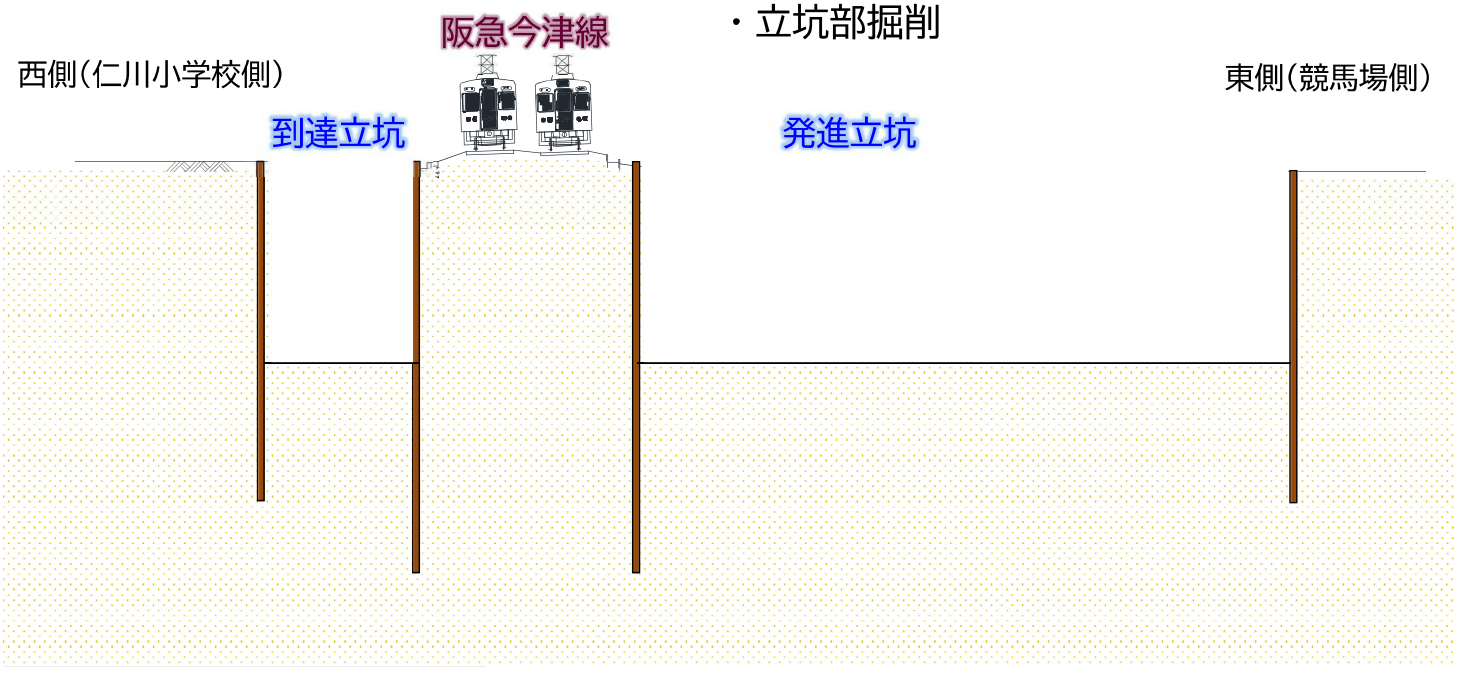
○道路トンネル構築・推進工事（R＆C工法）イメージ



（3）工事内容　③道路トンネル等構築工事

Step1：立坑の構築

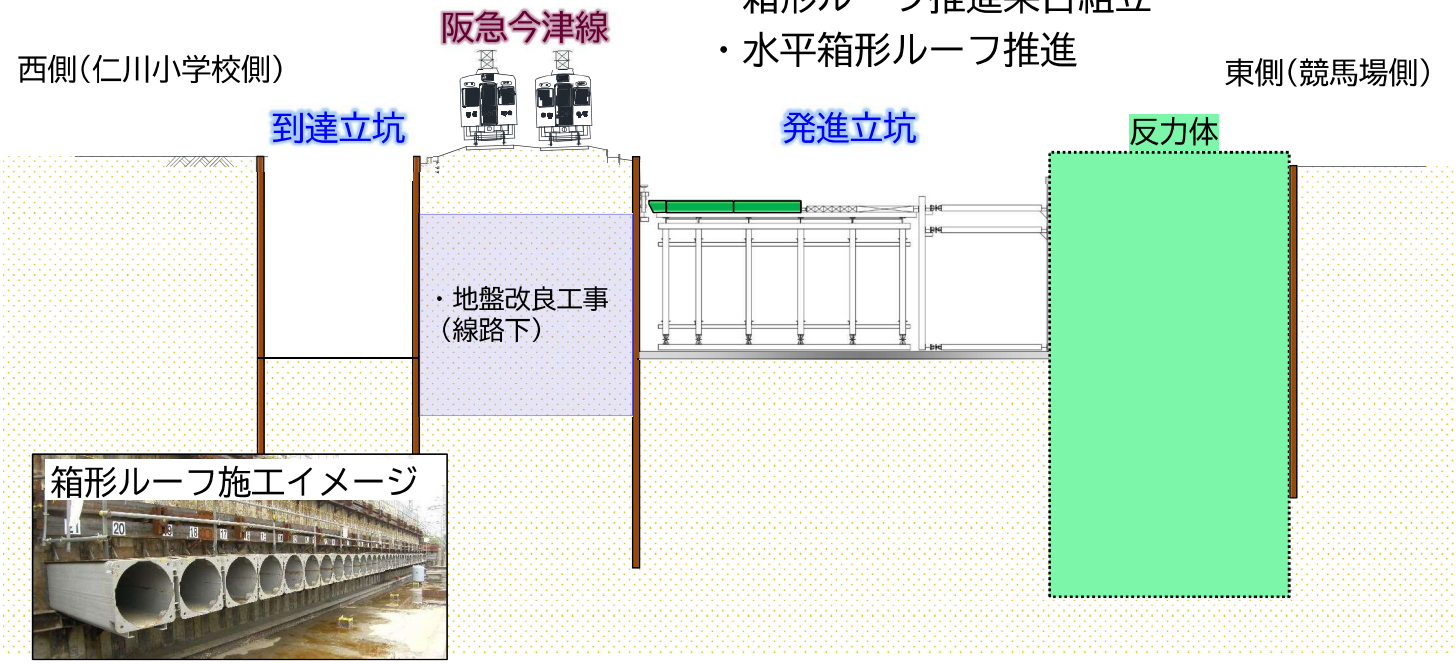
・土留め鋼矢板打設
・立坑部掘削



（3）工事内容　③道路トンネル等構築工事

Step2：地盤改良～箱形ルーフ推進

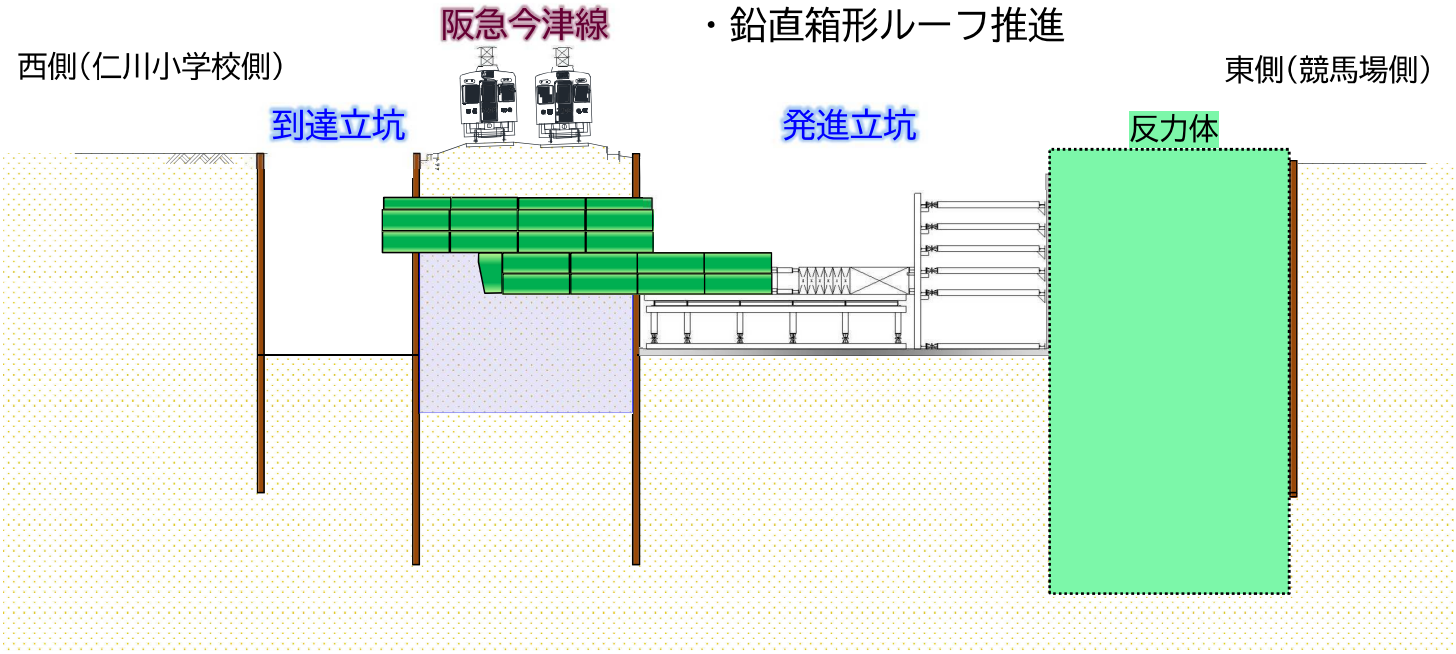
・発進台、反力体構築
・箱形ルーフ推進架台組立
・水平箱形ルーフ推進



（3）工事内容　③道路トンネル等構築工事

Step2：地盤改良～箱形ルーフ推進

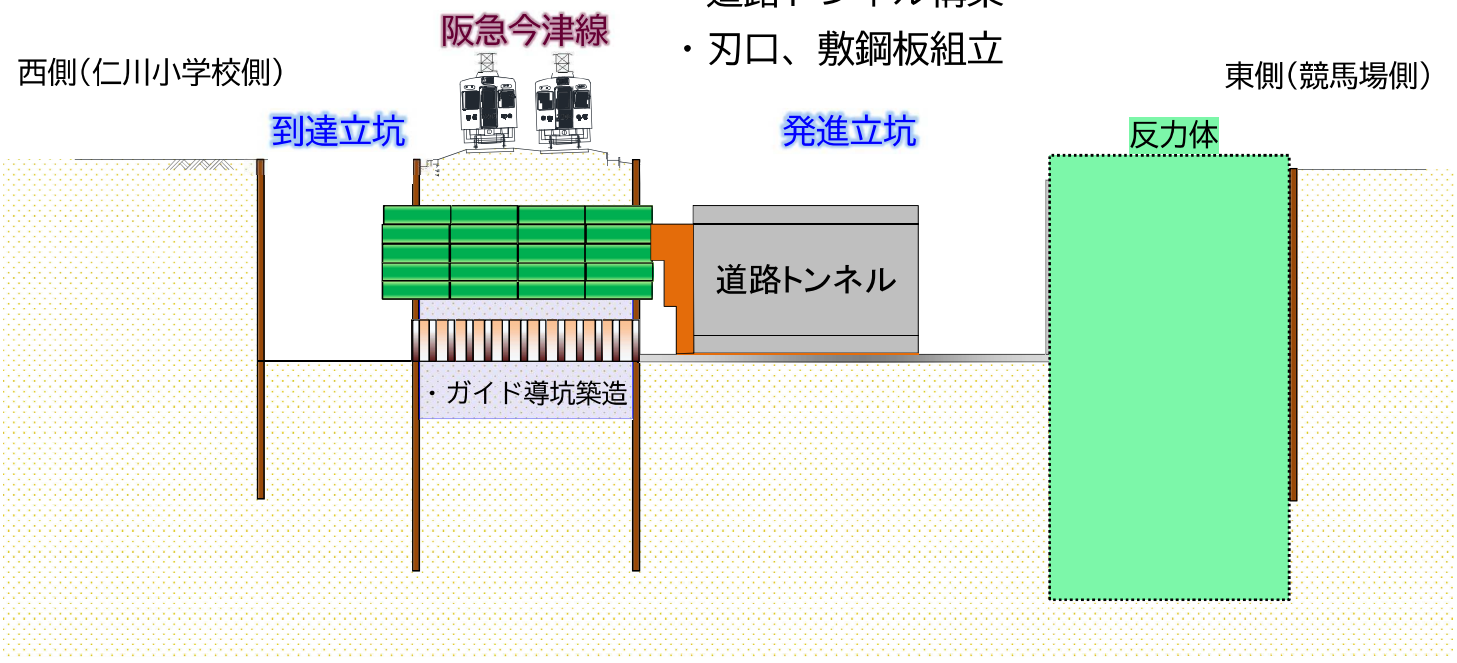
・鉛直箱形ルーフ推進



（3）工事内容　③道路トンネル等構築工事

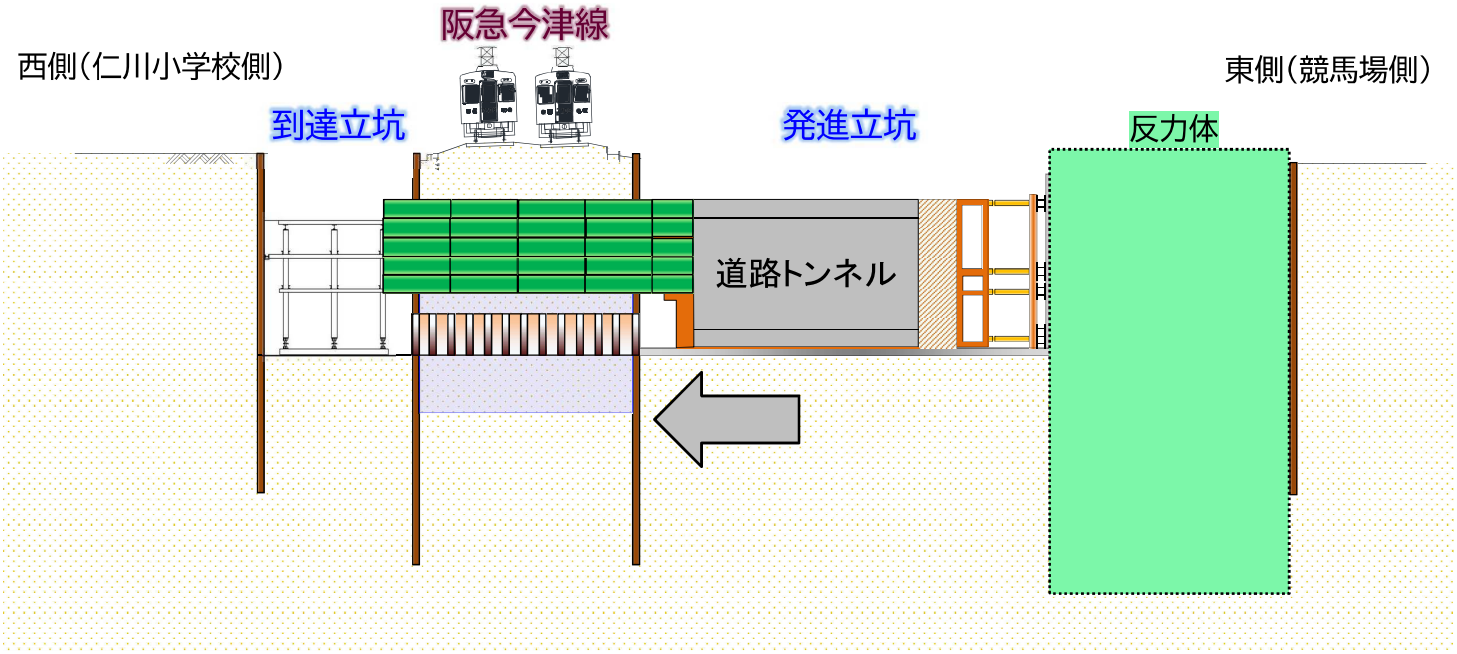
Step3：道路トンネル構築、ガイド導坑構築

・道路トンネル構築
・刃口、敷鋼板組立



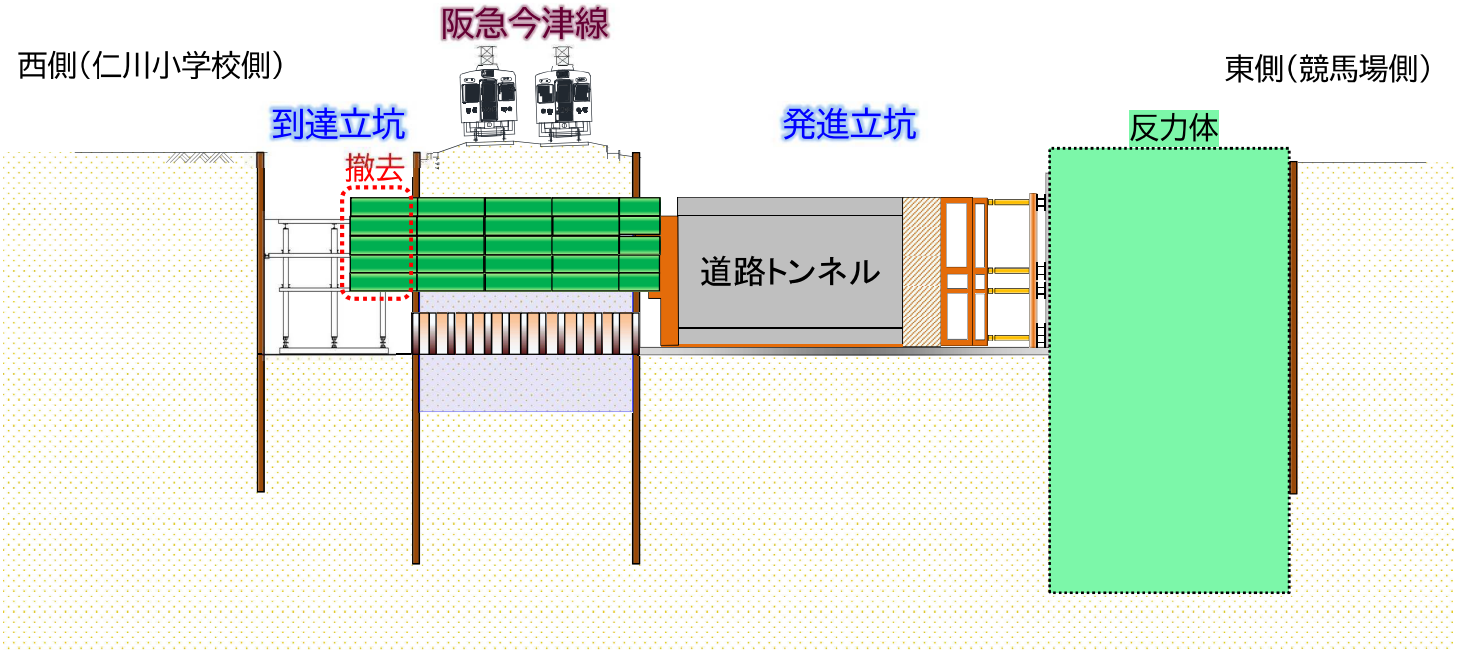
（3）工事内容　③道路トンネル等構築工事

Step4：道路トンネル推進



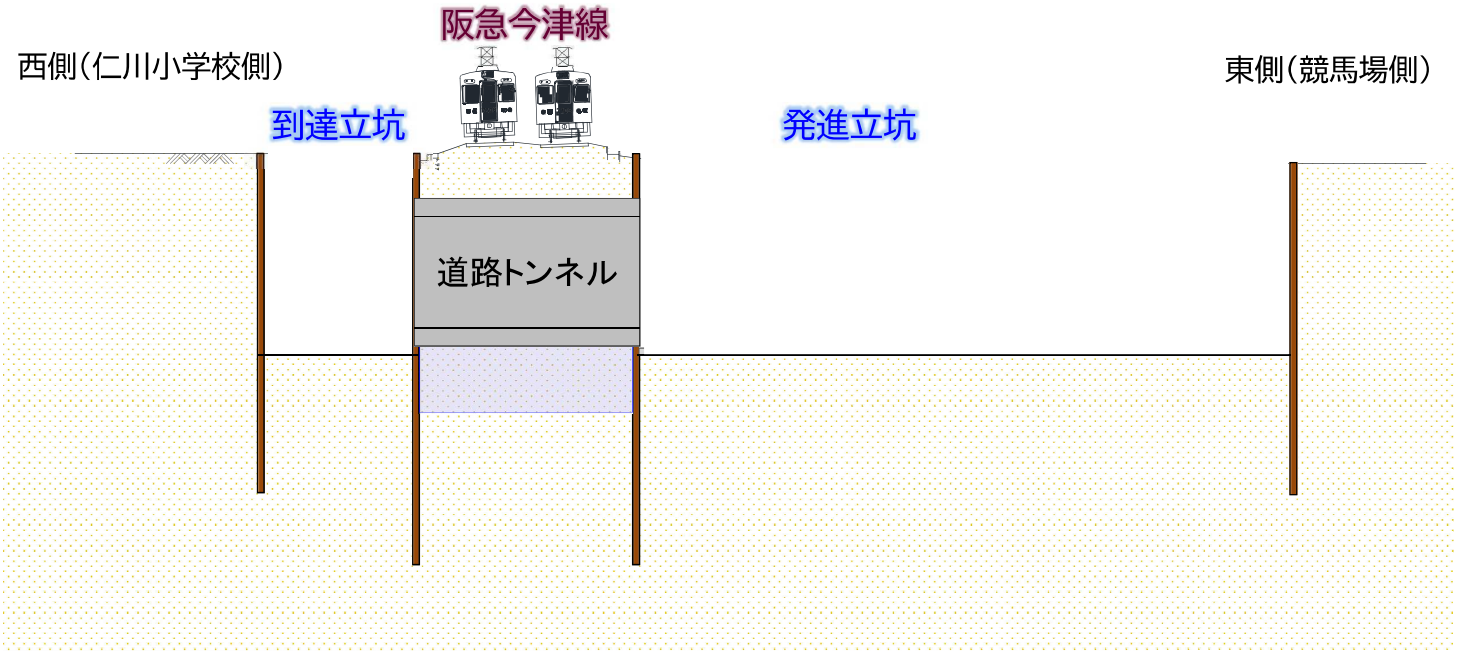
（3）工事内容　③道路トンネル等構築工事

Step4：道路トンネル推進

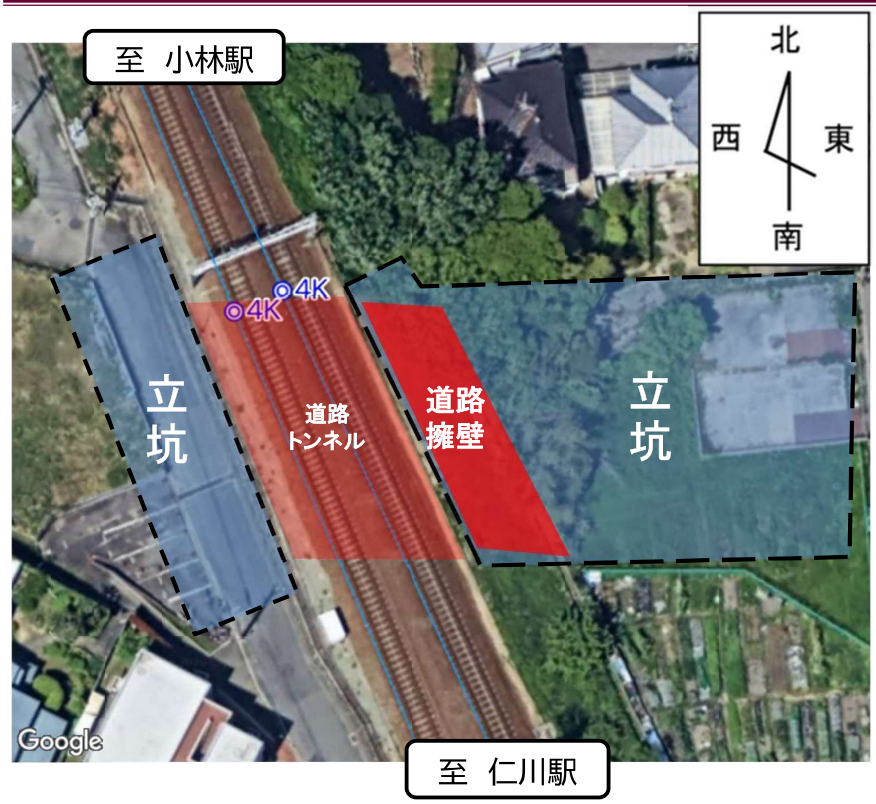


（3）工事内容　③道路トンネル等構築工事

Step5：道路トンネル推進完了～推進設備等撤去



（3）工事内容　③道路トンネル等構築工事



道路トンネル等構築工事では主に以下の工事を実施予定
（昼間および夜間工事予定）

●立坑等構築工事
→道路トンネル等を構築するために必要な立坑等を構築する工事

●道路トンネル構築・推進工事
→阪急線路際に新規道路トンネルを構築し、線路直下に推進して設置する工事（R＆C工法）

●道路擁壁構築工事
→阪急線路際にあるのり面を支え、道路を通す擁壁を構築する工事

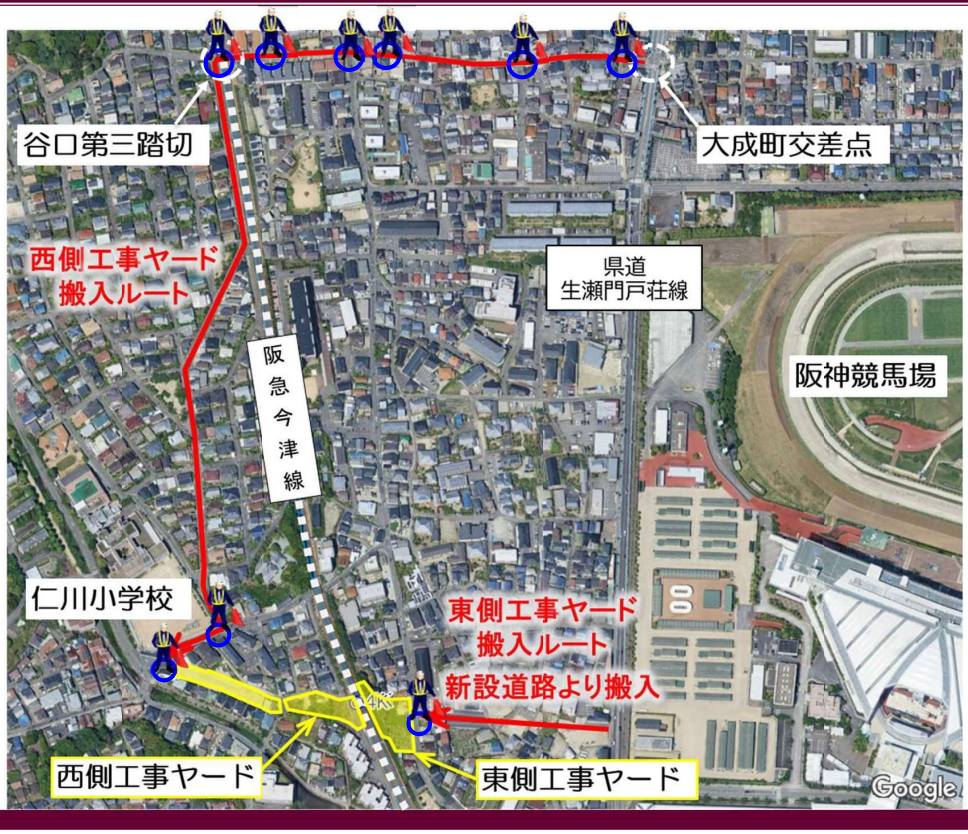
（4）工事工程

全体工程	2026年度（R8年度）	2027年度（R9年度）	2028年度（R10年度）	2029年度（R11年度）	2030年度（R12年度）	2031年度（R13年度）	2032年度（R14年度）
準備工（工事ヤード整備等）		■					
道路トンネル等構築工事		■	■	■	■	■	■

今年度～来年度工程	2026年度（R8年度）	2027年度（R9年度）
工事ヤード整備	■	
鉄道電気施設移設工事（夜間）		■
鋼矢板打設工事（一部夜間）		■
地盤改良工事（夜間）		■

※基本的に日曜日及び祝日を休工日としております。
※工程はあくまで現時点での想定であり、今後変更する可能性がございます。

（5）運搬経路







交通誘導員
配置イメージ

※実際の配置と異なる場合がございます。

（6）安全・環境対策

●騒音の縮減対策
防音シート等の設置

●騒音・振動の抑制対策
低騒音型・低振動型機械を選定

●汚損の防止対策
工事車両のタイヤ洗浄

●粉塵の抑制対策
こまめな散水の実施



防音シートの設置例
（イメージ）



低騒音型重機の使用例
（イメージ）

(7)お問い合わせ先

工事に関するお問い合わせはこちら

（事業主体）宝塚市役所　道路整備課
TEL：0797－77－2098

（施工主体）阪急電鉄株式会社　交通プロジェクト推進部
TEL：06－6373－5031

（施工監理）阪急設計コンサルタント株式会社
TEL：06－6359－2752 ※暫定

（施工者）株式会社鴻池組
TEL：決まり次第周知予定

※工事着手後に事務所設置の為、
それまで阪急設計コンサルタントについては別現場事務所にて対応いたします。
施工者の事務所については事務所設置後の周知となります。

工事説明は以上となります。

ご清聴ありがとうございました。